

書家 天羽汕景がフランス「Japan Expo Paris 2017」内  
伝統・地域文化パビリオン「WABI SABI」に出展致します。



書家 天羽汕景(あもう さんけい)は、  
2017年7月6日(木)～7月9日(日)の4日間、  
パリで行われる世界最大級のジャパンフェスティバル  
「Japan Expo Paris 2017」に出展致します。  
またライブステージでのパフォーマンスも決定いたしました。

◆Japan Expo Paris 2017 概要

【会期】2017年7月6日(木)～2017年7月9日(日)

【会場】パリ、ノール・ヴィルパント展示会場

【公式HP】<http://www.japan-expo-france.jp/jp/>

【規模】来場者 234,852 人、会場面積 135,000 m<sup>2</sup> (2016 年実績)

#### ◆「WABI SABI(ワビサビ)」について

ジャパンプロモーションが運営する「WABI SABI」は、エキスポ内で最大規模、かつ伝統・地域文化部門で唯一の公式パビリオンです。

#### ◆テーマは「書と JAPAN BLUE」

藍は古代から、日本人が長らく愛してきた色の一つ。

約 170 年前、日本を訪れた外国人科学者は

人々の衣類や店の暖簾など、街中に見られる藍色を見て「JAPAN BLUE」と称しました。

今回は彼女の故郷、徳島が誇る「阿波藍」で染めた和紙を使った作品を展示。

和紙を藍で染める技術は革新的で、職人さんの協力のもと、書の新たな試みに挑戦します。

日本でなじみ深い「桜」や「扇子」を使った作品や

デジタル書を使った現代的な作品も展示予定。

#### ◆天羽汕景プロフィール

幼少期、書家である祖父から書を学ぶ。

大学では書道文化学科に所属し、

学問的に書を究め、芸術としての表現の幅を広げていく。

「伝統とモダンの融合」をテーマに

伝統を重んじつつ、デジタル書といった新たな手法を用いた創作に意欲的に挑戦しつづけている。

現在は書家として活動しながら、書道教室を主宰。

力強いメッセージ性の中に、「凜」とした女性らしさを感じる作品は

国内外で高い評価を得ている。

<http://sankei-ammo.com/>



#### メディアお問い合わせ

社名:株式会社ていか

住所:〒530-0004

大阪府大阪市北区堂島浜 2-2-28 堂島アクシスビル 4 階 SYNTH

担当者:小川

メール:office@teica.co.jp